

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'19.9.27
週報第 759号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第38週(9/16~9/22) (37週)	
	発生数(人)	前週との比較
RSウイルス	28(20)	↗
感染性胃腸炎	10(14)	↘
手足口病	5(24)	↘
ヘルパンギーナ	3(10)	↘
溶連菌咽頭炎	2(5)	↘
突発性発疹	2(0)	↗
水痘	0(1)	↘
咽頭結膜熱	0(0)	→
伝染性紅斑	0(0)	→

(参考) 秋田県の状況 第37週(9/9~9/15)
< 全県の発生状況 >
1位：RSウイルス (全県で前週より1.5倍増加)
2位：手足口病 (全県で前週より35%減少)
3位：感染性胃腸炎 (全県で前週と同規模)
4位：ヘルパンギーナ
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
手足口病：警報 秋田市・大館・北秋田・ 秋田中央・由利本荘・ 湯沢

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(9/24)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	咽頭結膜熱	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		1					1	20
小学校(22)			2					
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

◇9月24日~30日は結核予防週間◇

昨年、国内では15,590人、秋田県内では
74人が新たに結核と診断されました。
結核は過去の病気ではありません。

■症状

- ・初期症状は咳、痰、発熱など風邪の症状に似ています。このような症状が2週間以上続く場合は早めに受診しましょう。

■予防

- ・乳児は結核にかかると重症化しやすいため生後1歳までにBCGワクチンを接種しましょう。

結核予防週間